

報道関係者各位

2021 年 4 月 27 日
株式会社テリロジー
(JASDAQ スタンダード 証券コード：3356)

テリロジーの連結子会社テリロジーワークスが仏国GitGuardian社と代理店契約を締結 GitHubから流出した機密情報をリアルタイムに検知するサービスの提供を開始

株式会社テリロジー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：阿部 昭彦、以下「テリロジー」）は、当社連結子会社の株式会社テリロジーワークス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：宮村 信男、以下「テリロジーワークス」）が仏国 GitGuardian（本社：フランス パリ市、Co-Founder & CEO：Jérémy Thomas、以下「GitGuardian 社」）と代理店契約を締結し、同社が提供するソフトウェア開発プラットフォーム「GitHub」から流出した機密情報をリアルタイムで検知するサービスの販売を開始することを発表いたします。

2021 年 1 月、日本国内において、ソフトウェア開発プラットフォーム「GitHub」へ企業内システムに関する一部ソースコードが流出している事実が報道されました。しかし、この問題は以前よりサイバーリスクとして認識されている事実であり、対策が求められていました

実際、GitHub で漏洩する企業の機密情報の 80% は開発者の個人公開レポジトリ内と言われています。しかし、開発者が GitHub 上でどのような活動を行っているか、特に個人的な活動について把握する事や、ソースコードの漏洩をリアルタイムに補足し、対応するのは非常に困難であり、企業の機密情報を GitHub 上でどう見つけるかが課題となります。

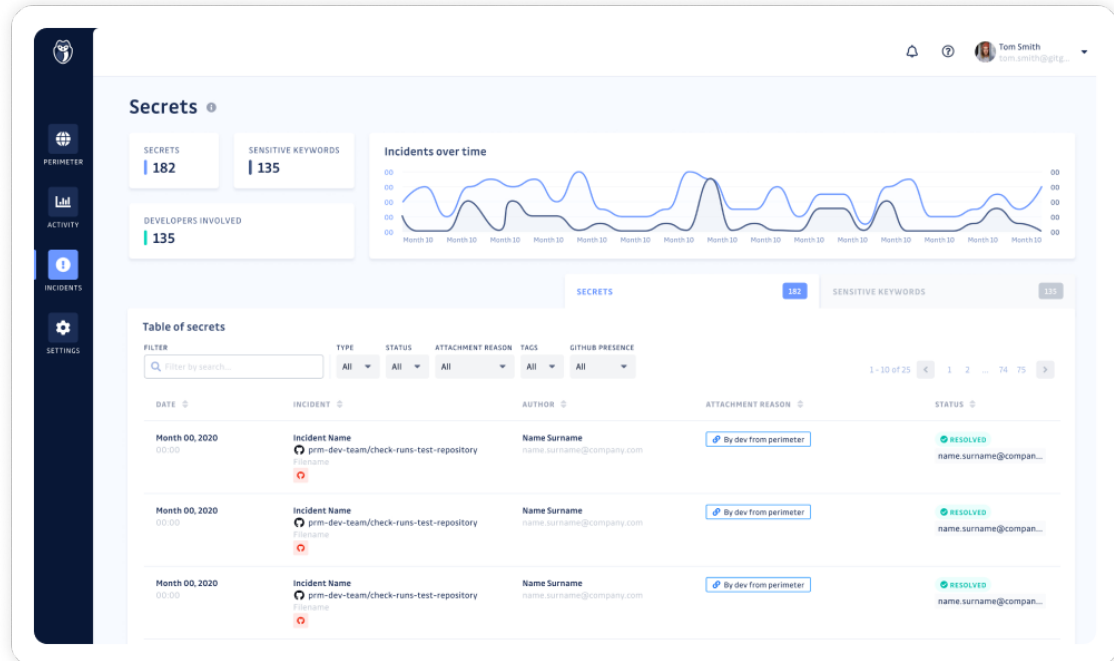
GitGuardian 社が提供する「GitGuardian Public Monitoring」は、GitHub から流出した機密情報をリアルタイムで検知し、ハッカーなどの悪意のある第三者が GitHub を悪用しバックドアを仕掛けるような事態を防ぐためのツールとして開発されました。

GitGuardian Public Monitoring は、サイバーリスクを低減するためのソリューションであり、GitHub 内の開発者の行動パターンに精通しています。そして機密情報漏洩のリアルタイム検知が特徴です。攻撃者は高頻度で GitHub をクロールしています。インシデントを検知したその瞬間に対応しなければ間に合いません。GitGuardian は平均 4 秒でインシデントを検知します。

なお、GitHub から流出した機密情報をリアルタイムに検知する「GitGuardian」のサービス概要は以下のとおりです。

- ・2018 年以降の GitHub のすべての情報にアクセス可能
- ・GitHub を利用している開発者をリアルタイムに把握
- ・プライベートリポジトリからパブリックリポジトリへの設定変更を検知
- ・攻撃者にとって価値がある機密情報の流出を検知するための、数百を超える検索ロジックを装備
- ・開発者とダッシュボードを介して迅速なコミュニケーションが可能
- ・SaaS モデルで契約日から即利用可能
- ・Splunk、QRadar、Slack などとの連携
- ・公式なオープンソースリポジトリ及び開発者個人の公開リポジトリをモニタリング
- ・柔軟なサーチ機能

■ GitGuardian の画面イメージ



■ GitHub から流出した機密情報をリアルタイム検知「GitGuardian」紹介ページ

URL: https://www.twx-threatintel.com/security-service/gitguardian_lp/

本リリースに記載されている社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

【GitGuardian 社について】

GitGuardian 社は、サイバーセキュリティのスタートアップ企業であり、ソースコードを介して広がる機密漏洩の問題を解決しています。同社は、アプリケーション・セキュリティやデータ損失防止のための機密情報の検出を自動化することで、この問題を解決しています。

GitGuardian は、開発者、運用担当者、セキュリティ担当者、コンプライアンス担当者が、ソフトウェア開発の安全性を確保し、すべてのシステムで一貫してグローバルポリシーを定義・実施できるよう支援します。

GitGuardian のソリューションは、パブリックおよびプライベートのリポジトリをリアルタイムに監視し、機密情報を検出してアラートを出し、調査と迅速な修復を可能にします。

URL: <https://www.gitguardian.com/>

【株式会社テリロジーワークスについて】

株式会社テリロジーワークスは、自社開発製品であるパケットキャプチャプローブの momentum に関連するソフトウェア開発事業会社として 2017 年に設立されました。現在はビジネスドメインをサイバースレットインテリジェンスサービスに拡張し、ダークネットに関する調査サービス、サイバーリスクに関するアセスメントサービス、フィッシング対策サービス、OSINT サービス、各種トレーニングサービス等を、主に官公庁、金融機関、重要社会インフラ企業に対して提供しています。

URL : <https://www.twx-threatintel.com>

【株式会社テリロジーについて】

株式会社テリロジーは、1989 年に会社設立、セキュリティ、ネットワーク、モニタリング、ソリューションサービスの 4 つのセグメントを中核に、市場および顧客ニーズに対応したハードウェアからソフトウェア、サービス提供までの幅広い製品を取り扱うテクノロジーバリュークリエイターです。顧客は大企業や通信事業者を中心に 300 社を超え、ネットワーク関連ビジネスでは豊富な経験と実績を上げています。

URL : <https://www.terilogy.com/>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社テリロジーワークス

ビジネス開発部

TEL : 03-5213-5533、FAX : 03-5213-5532

e-mail : tw-sales@terilogy.com

【報道関係者お問い合わせ先】

株式会社テリロジー

マーケティング（広報宣伝）担当 齋藤清和

TEL : 03-3237-3291、FAX : 03-3237-3316

e-mail : marketing@terilogy.com